

掲載日：令和4年4月19日
社会福祉法人 滄溟会

【収束報告】職員の新型コロナウイルスへの感染と今後の対応について

4/15 時点において、当事業所に勤務する職員1名において、新型コロナウイルス検査の結果、陽性であることが確認されました。

保健所との確認において、当該職員と接触機会があったと考えられる職員において、は、濃厚接触者にあたらないとの見解を頂いております。

4/14AM が最終接触日。当日を0日として、前2日及び当日の施設ご利用者様との直接接触は一切ございません。(連休取得後の短時間出社で、一部職員のための接触)

4/14 を0日として、本日4/19日が5日目となります。接触職員等におきましては、毎日体調確認を実施しており、いずれも体調変化がございません。
加え、就労前に実施しております抗原検査においても全員陰性を確認しております。

新型コロナウイルス感染症の療養解除において、濃厚接触者の待機期間の定めが、社会機能維持者に限り、7日を待たずに4日目及び5日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性が確認された場合でも待機を解除可能と通知されております。

接触職員においても、濃厚接触者基準に照らし合わせても、社内における感染拡大が見当たらない事情から、収束報告と致したくご報告申し上げます。

引き続き、安心して安全な福祉サービスを提供するため、感染管理をこれまで以上に徹底し、職員一丸となって、感染拡大防止に全力で取り組んで参りますので、ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

以上